

Ada(エイダ) 15 歳

私の好きな場所

私の好きな場所



私はエイダと申します。今年十五歳です。今ラッフルズ女子中学校の三年生です。私の学校はシンガポールで最も良い学校の一つです。そのために、学校生活は大変な決心を要します。私は将来医者になりたいですから、今一生懸命に勉強しています。毎週の月曜日と水曜日に語学校センターへ日本語の勉強をしに行きます。その上に私は演劇部の主要な舞台俳優です。毎日予定がぎっしり入っています。でも、色々なストレスはどう処理しますか。ストレスを和らげる最も良い方法は週末を静かなところで過ごすことです。



私は二年前にマウント・フェーバーを知るようになりました。マウント・フェーバーまで車で五分の道程です。

この山は休憩には申し分のない場所です。マウント・フェーバーは風景がきれいだし、雰囲気がいいし、私の好きな場所です。この山にいた時、私は自然界に近くような気がします。これは私に環境の美しさを味わいます。この山はシンガポールの史跡ですから、評判がよくて、人気があります。



山から海が見渡せるので、船が見えてまるで玩具のようです。工業製品を輸送する船もいれば、島巡りをする船もあります。時々、私は本土からセントサまでチャーター船で行きます。セントサはシンガポールの南の方にある島です。この島は美しい砂浜で有名です。だから、マウント・フェーバーを囲まれている海は交通量が多いです。



私は毎週日曜日に家族と一緒にマウント・フェーバーへハイキングに行きます。私達は山のレストランでコーヒーを飲むとリラックスできます。ここで家族と一緒に楽しくお喋りをします。しばしば私達の喜びと悲しみの話をします。マウント・フェーバーは喧騒から離れているから、穏やかで平和です。



マウント・フェーバーのケーブルカーはシンガポールでただ一つのケーブルカーです。気が滅入っている時、山の頂上から多彩なケーブルカーを見ると全部の心配事を忘れます。山からケーブルカーは一行に並ぶ蟻のようです。ケーブルカーが行ったり来たりするのを見ています。それに、山は自然がいっぱいです。



暇な時、私と父はマウント・フェーバーで本を読んだり、スポーツをしたりします。ジョギングの後は清々しい気分がします。私達はここで心と体の調和を達成します。



マウント・フェーバーに土産物店があります。この店では精巧な作りの記念品を売っています。でも、私は永久の大切な思い出があります。いつまでもこの山を忘れません。私はいつも静かなマウント・フェーバーは風景を楽しんでいます。